

## 平成30年度 焼却灰等の放射線量測定結果

### 1 焼却灰の測定結果

(基準値：8,000Bq/kg)

単位：Bq/kg

試料採取日	施設名		放射性 ヨウ素131	放射性 セシウム 134	放射性 セシウム 137	放射性 セシウム計	試料採取日	施設名		放射性 ヨウ素131	放射性 セシウム 134	放射性 セシウム 137	放射性 セシウム計
30. 4. 13	3号炉	主灰 *1	不検出	不検出	不検出	不検出	30.10.12	2号炉	主灰 *1	不検出	不検出	12	12
30. 4. 12		飛灰 *2	不検出	不検出	75	75	30.10.11		飛灰 *2	不検出	10	107	117
30. 5. 11	3号炉	主灰 *1	不検出	不検出	14	14	30.11. 9	3号炉	主灰 *1	不検出	不検出	不検出	不検出
30. 5. 10		飛灰 *2	不検出	不検出	77	77	30.11. 8		飛灰 *2	不検出	不検出	52	52
30. 6. 8	3号炉	主灰 *1	不検出	不検出	不検出	不検出	30.12.14	2号炉	主灰 *1	不検出	不検出	14	14
30. 6. 7		飛灰 *2	不検出	不検出	74	74	30.12.13		飛灰 *2	不検出	不検出	39	39
30. 7. 13	3号炉	主灰 *1	不検出	不検出	不検出	不検出	31. 1.11	3号炉	主灰 *1	不検出	不検出	不検出	不検出
30. 7. 12		飛灰 *2	不検出	不検出	53	53	31. 1.10		飛灰 *2	不検出	不検出	27	27
30. 8. 17	3号炉	主灰 *1	不検出	不検出	不検出	不検出	31. 2. 8	3号炉	主灰 *1	不検出	不検出	不検出	不検出
30. 8. 9		飛灰 *2	不検出	不検出	44	44	31. 2. 7		飛灰 *2	不検出	不検出	28	28
30. 9. 14	2号炉	主灰 *1	不検出	不検出	21	21	31. 3. 8	2号炉	主灰 *1	不検出	不検出	不検出	不検出
30. 9. 13		飛灰 *2	不検出	不検出	79	79	31. 3. 7		飛灰 *2	不検出	不検出	25	25

### 2 空間放射線量（敷地境界線）の測定結果

(基準値：0.23 $\mu$ Sv/h)

単位： $\mu$ Sv/h

測定日	東	西	南	北
30. 4.13	0.07	0.08	0.06	0.07
30. 5.11	0.07	0.08	0.05	0.06
30. 6. 8	0.08	0.08	0.05	0.07
30. 7.13	0.07	0.07	0.06	0.07
30. 8.17	0.07	0.07	0.06	0.06
30. 9.14	0.08	0.08	0.06	0.06
30.10.12	0.06	0.07	0.06	0.06
30.11. 9	0.07	0.08	0.07	0.06
30.12.14	0.08	0.07	0.06	0.07
31. 1.11	0.07	0.07	0.06	0.08
31. 2. 8	0.07	0.08	0.06	0.06
31. 3. 8	0.06	0.08	0.06	0.06

### 1 焼却灰の測定

\*1 主灰：燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰のことをいいます。

\*2 飛灰：ろ過式集塵器などで捕集した排ガス中に含まれているダスト（ばいじん）のことをいいます。

\*測定方法 ゲルマニウム半導体検出器による $\gamma$ 線スペクトロメトリー法。

\*測定値が検出下限値未満の場合は不検出としました（10Bq/kg以下）。

### 2 空間放射線量（敷地境界線）の測定

\*測定方法 25年3月～の測定は環境省「放射能濃度等測定方法ガイドライン」に準拠した方法による。

\*測定機器 堀場製作所 PA-1000 Radi.

\*測定場所 敷地境界の4箇所。

\*測定結果は敷地境界東西南北で5回測定した平均値です。